

平成23年度 臨時理事会議事録（第168回）

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成23年11月19日（土） 11：43～12：00
2. 場 所： 川崎教育文化会館 4階第2学習室 （川崎市川崎区富士見2-1-3）
3. 理事出席状況：理事現在数：24名
出席理事：19名
（副会長）佐藤 嘉彦、山田 力、片 忠夫
（専務理事）上田 英之
（常務理事）清水 忠、徳本 進、木村 徳善、吉岡 去私
（理 事）金子 理人、青木 文明、本田 衛義、国島みどり、岡田 良平、
小池 光、佐々木生道、黒川 正孝、伊藤 敏光、和田 幸一、
吉野 大成
欠席理事：5名
（会 長）河野 太郎
（理 事）高柴 一彦、森本 珠水、中村 浩人、大澤 康之
4. 出席監事：（監 事）井上 敏郎、内海 雄三
5. 議長選出：上田 英之専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：小池 光理事、吉野 大成理事を選出
7. 書 記：守谷 紀幸広報委員を指名
8. 議 事

1) 総務本部

(1) 審議事項

①新公益財団法人 新定款案の承認について

上田 英之専務理事より、本日の臨時評議員会で承認を受けた新公益財団法人化の新定款案について、別添資料及び当日配付資料により提案がなされ、軽微な修正については会長一任とすることで承認を得たい旨諮ったところ、出席理事19名の賛成があり、寄附行為第38条の理事現在数の4分の3以上の決議により、承認された。

②失効の可能性のある有資格者の研修会出席について

佐藤 嘉彦副会長より、失効の可能性のある有資格者について、実技である研修会に出席の申し込みをしていない方が多くいると思われるが、資格維持のチャンスを作るために、今シーズンに限り現地受け付けを可能とすることはできないかとの提案があり、次の質疑応答の後、承認された。

- ・木村教育本部長：2年間の限定で行いたい。
- ・岡田理事：約800人の該当者がいるので、どこか1カ所に集中したら、行事が成り立たない可能性がある。本日も出席者がかなり多い。現地で、断ることができるか。
- ・佐藤副会長：あまり多かったら、断ってもいい。何人来るかといった程度と考える。
- ・清水常務：何か締め切りのようなものを設けるのか。行事申し込みの締め切りを過ぎていても、連絡があれば参加可能とすればよいのでは。
- ・岡田理事：予算が苦しい中での事業実施なので、なるべく事前に連絡がほしい。
- ・木村本部長：どうにかして失効しないよう救いたい。
- ・井上監事：SAJが失効させると言っているのだから、SAJに対策を求めることはできな

いか。

- ・片副会長：指導員の管理は県連盟の責任であり、研修会費を前納している件もあるので、問題が大きくなってしまう。
- ・内海監事：事前に何らかの連絡を入れることを条件にしては。突然、何の前触れもなく参加するのは指導者としての資質に問題がある。
- ・佐藤副会長：なるべく失効から救いたい。2年間は伏せておいて、今年度だけの特例措置なので来てほしいとアナウンスする。
- ・片副会長：正規に申し込んだ人に了解を貰う必要がある。
- ・木村本部長：現行で締め切り過ぎでも、空きがあれば受け入れている。ツールには現地受け付けはしないと記載してあるが。
- ・佐藤副会長：電話1本入れてくれれば、空きがあれば受け入れるとしたい。
- ・山田副会長：七百数十名の有資格者が消えたら、県連組織の基盤が崩れてしまう恐れがある。教育本部は大変だがよろしくお願いしたい。

2) 競技本部

(1) 審議事項

①ジュニア育成選手の承認について

吉岡競技本部長より、追加のジュニア育成選手として、横浜協会から、次の者の推薦があったので承認したいとの提案があり、承認された。

追加育成選手・・・遠藤みさき（横浜）

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成23年11月25日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印